



5 R の推進と
清潔なまちづくり

1. 地域協議会と「環境」

地球温暖化や海洋汚染、食糧問題など、環境に関する多くの課題が世界規模で議論されていますが、これらは決して私たちの生活と無関係なものではありません。

例えば、冷房の温度設定を1℃上げる、使っていない部屋の電気を小まめに消すなど、ちょっとした省エネルギーの意識を持つだけでも地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑えられます。

こうした「暮らし」と「環境問題」との関わりを、まずは地域協議会が率先して学び、その成果や取組みを地域や各家庭へと提案し、広げていくことが必要です。

また、一部の地域協議会ではまちの景観や自然を地域の財産と捉え、学区一斉のごみ拾い／草取りを呼びかけるなど、住民が一体となって地域資産を維持し、高めようという動きもあり、こうした活動の横展開も大切なことです。



▲小学校の草取り



▲ごみの分別等に関する啓発

2. 地域協議会に期待する役割

(1) 「5 R」の推進

5 Rとは、ゴミを減らすための3つの取り組みである3 R (Reduce=発生抑制、Reuse=再使用、Recycle=再生利用) に、無駄な消費を避け、身の回りのものを大切にするという視点(Refuse=ごみになるものを断る、Repair=修理)を加えた、ゴミを減らすための新たな取り組みです。

行政からの指導・連携のもと、「マイバッグの使用」や「ごみを出さない、再使用する」といったごみ減量に関する啓発、出たごみの再生利用率を高めるための適正な分別に関する周知などを行うことが考えられます。

また、住民同士で使わなくなった古着や古本などを、必要な人に使ってもらうフリーマーケット／交換市などの開催や、家庭にある手つかずの食品を持ち寄り、地域の活動団体や福祉施設などに寄付する「フードドライブ^{*}」活動に協力することで地域におけるリユースや食品ロスの削減を推進することにつながります。

※小牧市ではすでに民生委員・児童委員の方々が自主活動として実施

■ 事業の例

フリーマーケットや
交換市などの開催



フードドライブ事業
への協力



(2) 楽しく参加できる清潔なまちづくり

地域のごみ拾いや清掃活動は過去、主に地域住民のボランティアで行われることが多く、「キツイ」「楽しくない」といったマイナスのイメージがついてしまっている場合があります。

こうしたイメージを払拭するため、例えば、ごみ拾いと一緒にジョギングやウォーキングを楽しむ「プロギング」や、刈った草の量、拾ったごみの量・種類などに応じて表彰をしたり、景品を用意したりするなど、活動に「付加価値」を付けることで、より多くの方に、楽しく参加してもらうことができます。

また、これらの活動は他の事業などで小学校や公園、会館などを使用したあとに、参加者と一緒にその周辺で行うこともできます。

■ 事業の例

プロギングなどの
「楽しさ」をプラスした
新しい清掃活動



ごみの減量や
分別に関する
啓発活動
【本庄】



with コロナでは...

コロナ禍のごみ拾い活動はリスクを伴います。
手袋の着用やトンゴの利用を徹底することでリスクを低減させることは可能ですが、蔓延期の開催には慎重を期す必要があります。一方で家庭ごみの適切な処理はコロナ禍でも重要な取り組みで、分別、収集ルール of 徹底はもちろん、ごみ袋の口をしっかり縛る、空気を抜いて排出することで、収集作業員等の感染防止にも繋がることから積極的な啓発が求められるところです。

3. 関係機関/団体

(1) 行政機関

地球温暖化対策、 自然環境の保全に 関すること	環境対策課 環境政策係 (76-1181) 環境保全係 (76-1136)
ごみの減量、 地域の美化活動に 関すること	ごみ政策課 ごみ減量推進係 (76-1187) 収集美化係 (76-1147)
リサイクルの啓発及び 推進に関すること	リサイクルプラザ プラザハウス (78-5016)

(2) 類似/先進事例団体

環境の保全、整備など	米野さわやか会 愛林会
------------	----------------

その他、地域活動団体やボランティア団体の紹介・コーディネート等については、以下にお問い合わせいただくか、右記QRコードから検索いただけます。

【ワクティブこまき】

- ・住所 小牧3丁目555 ラピオビル2F
- ・電話 0568-48-6555
- ・URL <https://komakici.jp/>

【社会福祉協議会 ボランティアセンター】

- ・住所 小牧5丁目407 ふれあいセンター1F
- ・電話 0568-77-0636
- ・URL <https://komakivc.jimdofree.com/>



▲ワクティブこまきホームページ内「こまき団体情報ガイドブック」



▲ボランティアセンター